

六字城

ROKUJIJO

2022/8/1

No.693

大阪市北区東天満 1-8-26
06-6351-3535
http://www.tenma-betsuin.jp
代表者 輪番・武宮 信勝



法要・行事予定

8月		9月	
3日	暁天講座 (6時) 天満別院輪番 武宮 信勝	10日	天満別院合唱団「みのり」 (14時)
4日	「患者になりて往生す」	12日	闍如上人御遠夜・常永代経 (14時)
5日	同朋の会 (13時30分)	13日	闍如上人御命日 兼日中 (8時)
12日	合祀墓追弔会 (9時) 闍如上人御遠夜・常永代経 (14時)	24日	秋季彼岸会 並 総永代教法要 兼 墓地納骨者 (物故者) 追弔法要 (13時30分) 茨田 通俊師 (第6組 願光寺) 「亡き人に出遇わねば空しく生ぎず」
13日	闍如上人御命日 兼日中 証如上人御祥月御命日 (8時) 盂蘭盆会 (13時30分) 澤田 見師 (第12組 清澤寺) 「逆さまなのは誰なのか？」	27日	宗祖聖人御遠夜 (14時)
27日	宗祖聖人御遠夜 (14時)	28日	宗祖聖人御命日 兼日中 (8時) 法話：輪番 武宮 信勝
28日	宗祖聖人御命日 兼日中 (8時) 法話：輪番 武宮 信勝	30日	合唱団「みのり」リハーサル予定 (14時)

※今年度の墓前申経は
12日～15日で執り行います。職員へお気軽にお声がけください

おあさじにお参りしましょう!!

毎朝7:45分～8:30頃まで
※土、日は職員による感話があります。一人でも多くのご参詣をと、願ひ続けています。

8月 同朋の会

難波別院に参拝しましょう

8月の同朋の会は左記の通り開催致します。今回は難波別院(南御堂)へ団体参拝を予定しております。人数把握のために参加を希望される方は、前日までに天満別院へご連絡ください。

記

日時 8月5日(金)
13時30分～16時30分

集合場所 天満別院本堂

今月の伝道掲示板

自分が生まれて

きたことが

あらゆる人に大きな

喜びを与える

意味を持っている

逢茨 祖運

編集後記

アメリカでは、警察官が犯人を殺したり、逆に酷い目にあわされた時に必ずカウンセリングを受けさせられて、カウンセラーの許可がないと職場復帰できないそうです。それは「人」としての弱さを認めているからでしょう。「人」とは弱い生き物です。言えない弱さを抱えて、病み倒れることもあります。そんな当たり前のことを受け止め、気付けていただくことが真宗の教えなのです。(I)

お盆を迎えて

武宮 信勝

暑中お見舞い申し上げます

夏本番となり、お盆をお迎えます。先立たれた亡き人々を、胸底一杯想い起し、お姿を偲びつつ、今を生き延びたいと願っています。さて夏を彩る風物詩の一つに「盆踊り」があります。元々盆踊りの由来は、仏教の『盂蘭盆経』によるとされています。目連尊者が餓鬼道に落ち込んでいた母が救済された喜びを、口説きや踊りで表わされたと聞いています。時代と共にその様相が変わりつつありますが、日本を代表する盆踊りの唄と言え、炭坑節、ソーラン節、東京音頭、花笠音頭等でしょうか。ご当地大阪では河内音頭があります。ここ二、三年コロナで中止されていますが、全国各地で伝統的な「盆踊り」が夏祭りの代表として賑わっています。

自坊の長崎県西海市松島では、先輩諸氏が子々孫々に伝え残したいとの思いで『盆口説き集』が発行されています。父や母を偲ぶ30首に及ぶ口説きが唄われています。その口説きに併せて、太鼓が鳴り響き、うちわを手に足腰の身振りが踊りとなって今日まで伝統的に残っています。昔は、三日三晩朝まで踊り明かしたと聞いています。つい最近までお盆の時期になると、島を出でた人々が、東京・名古屋・大阪等から「ふる里の風景と、ご先祖の墓参り、何よりも肉親に会いホッとできる時間」を楽しみに里帰りをされています。普段の三倍以上の人口が増え、活気があったが、ここ急激な過疎化と共に少子高齢化し、

盂蘭盆会法要

うらぼんえ

日時 8月13日(土)
午後1時30分
～3時30分

講題 「逆さまなのは誰なのか？」

ご講師 澤田 見師 (清澤寺)

ご講師からのメッセージ

「盂蘭盆」(ウランバーナ)とはインドの言葉で、「倒懸」と訳されます。「逆さぶり」という意味です。お釈迦さまの弟子である目連が、亡くなった自分の母親が頭を下に逆さぶりになって苦しんでいる姿を見、なんとかそれを助けようとしたことが、お盆の始まりだとされています。そのお盆の故事から、私たち真宗門徒にとって先祖供養とはどういう意味をもっているのか。なにを想うべきなのか、一緒に考えてみたいと思います。



※ 3密回避の為、待合室として同朋会館(講堂)を開放致します。
別日にて申経をご希望の方は、事前にご連絡ください。

※ マスクを着用し、読経致します。

受付 天満別院 同朋会館(講堂)前

時間 9時～17時まで
日程 8月12日(金)から15日(月)

記

墓前申経について
今年度の墓前申経は、左記の日程となります。

告知

墓前申経について

今年度の墓前申経は、左記の日程となります。

各地区ではともにすすんでしまった。誠に寂しくもあり、哀れでもある。もっとも嘆き悲しいことは、島で暮らしていた父母とも死別し、空き家になり、墓じまいもされて、ふる里に帰ってくる縁が途切れてしまったことである。今では田舎のどこにもある風景とも聞くが人間関係喪失を象徴する相でもある。

このような社会性の中で、人間性を回復することが願われてならない。便利・享楽性を追及し経済第一主義は、ますます人間本来の温もりを冷やしてきたように思われる。阿弥陀仏は衆生である私を「二子のごとく憐念す」「浄土和讃」とあるが如く、わが子の如く憐れんでくださっておられる。更にコロナ感染が、自分も、だれでもが感染してもおかしくない状況が続き、生きていることへの不安が深まっていきます。如来の真実義は「まさに願わくは衆生とともに、一切無碍ならん」とまで本願に生きよと叫ばれておられます。

お寺は「人間性回復道場」です。共に身を置き聞法してまいります。

Q&A

数珠の紐が切れました。悪いことが起きないか心配です。



答え

安心してください、あなたの身に何が起ころるかわかりませんが、珠数の紐が切れたことがその直接の原因とは考えられません。

「茶柱が立つと縁起が良い」「四つ葉のクローバーを見つけると幸福になる」「友引の日には、友を引くといけないから、お葬式はあげない」などなど、ちまたには縁起をかつぐこと(噂)があふれています。それらは根拠がある確かなことでしょうか?そのようにには

思えません。ただ、今日の運勢やラッキーカラーなど、チョットしたアドバイスが、あなたの行動を変え幸運が巡ってくることもあるかもしれません。

阿弥陀の教えによれば、そのようなことで一喜一憂しないことが大切です。確かな教え、称名念仏の教えを、与えていただいているのですから。

珠数の紐はだいたい正絹でできており、経年劣化で必ずいつかは切れてしまいます。ただ、切れる前には、ゆるゆるの状態になりますので、事前にわかります。珠数紐の交換は比較的簡単です。替え紐と少しの道具があれば、誰にでもできます。珠数紐の種類も多種多様で楽しく選べます。ご家族やお友達の分も替えて差しあげてはいかがでしょうか?喜ばれますよ

(第6組 雲観寺 青木 知和)

報告

定例法話

7月27日(水)、御講師に13組即念寺住職 洲崎 善範師と弾き語り 角谷 早音美さんをお迎えし、講題「人身受け難し、いますでに受く」についてお話いただきました。

師からは、人は「できる」・「する」・「である」の性能で物事を見ているが仏は、人とは反対の「である」で物事を見てると話されていました。時折本堂に角谷さんの演奏と歌声が流れコロナ禍にあって少しづつ仏事の復活が感じられました。



第13組即念寺住職 洲崎 善範師
弾き語り 角谷 早音美さん